

医療を通じて人と人とのふれあいを広めるために
ヒューマン(人)と名付けました。



「総合リハビリテーション科」

- 救急指定・労災指定病院 **さくら総合病院** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-129
(0587) 95-6711 (代)
- 老人保健施設 **さくら荘** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-96
(0587) 95-6722
- 訪問看護ステーション **あすかビレッジ** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-129
(0587) 95-8623
- ヘルパーステーション **あすかビレッジ** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-129
(0587) 95-8026
- 居宅介護支援事業所 **あすかビレッジ** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-10(太郎と花子内)
(0587) 95-8027
- デイケアセンター **御 嶽** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-129(さくら総合病院2F)
(0587) 95-8900
- 有料老人ホーム **太郎と花子** 愛知県丹羽郡大口町新宮1-10
(0587) 95-0111



<http://www.ijinkai.or.jp>
mail:sakura-koho@ijinkai.or.jp



ドクターシリーズ

「さくら外来へようこそ」

さくら外来(消化器外科)
小林 奈々

もうご存知の方、実際に利用して頂いている方もいらっしゃると思いますが、さくら外来では現在プラセンタを扱っています。

プラセンタと言うとどんな印象を受けますでしょうか？
美容？ 美肌？ 元気になる？ 知らない？
どれも正解です。

美容というと、アンチエイジングという言葉が出る方がいるのではないのでしょうか。アンチエイジングは私たちにとって、とても大きな課題です。私たちの身体は必ず老化していきます。ではどのように老化を遅らせることができるか。ポイントは活性酸素です。活性酸素が私たちの細胞を錆びさせてしまうのです。活性酸素を減らすことが老化を遅らせることに繋がるのです。プラセンタはこれに一役買っています。プラセンタが活性酸素を除去したり、排泄したりしてくれるのです。

次に美肌。女性は常に求めているものではないのでしょうか？プラセンタにはアミノ酸

が豊富に含まれています。アミノ酸が肌の新陳代謝を良くし、そしてコラーゲンの生成を活性化させ肌の潤いや弾力を改善してくれます。

また細胞を元気にすることがお肌の活性化に繋がり美肌効果、美白効果に一役買っているとされています。

そして元気になること。これはプラセンタが細胞を元気にする作用があるとされ、免疫力があがるとされています。そして疲労物質を排泄する作用もあるとされています。老化が進むと疲労物質が溜まりやすくなる、また免疫力が低下するとされています。

これを改善することができるのです。つまり美容だけでなく、健康にもいいと言えるのです。肩こりが改善したという意見も多数聞いております。

そして知らない方。多くいらっしゃるでしょう。プラセンタは若い女性の美容のためのものとお考え、つまり自分には関係ないと思っいらっしゃる方、実はそんな男性にもお年を召した女性にも疲労回復等の



ドクターシリーズ

「さくら外来へようこそ」

さくら外来（消化器外科）
小林 奈々

効果があるプラセンタがとっても役に立つ
かもしれません。

プラセンタという言葉自体初めて聞いた
という方に説明させていただきます。プラセンタ
とは胎盤という意味です。実際に使用して
いるプラセンタは胎児の臍の緒が繋がって
いる胎盤からアミノ酸・ビタミン・ミネラル・
各種酵素など色々なエキスを抽出したもの



です。胎児に関わっているという、つまり人
を形成するために役立っている重要な物
質が多く含まれているのでプラセンタは我
々の身体に色々の良い作用をしてくれると
いうことなんです。

以前から肝疾患のある方、更年期障害が
ある方には保険適応となるものがあり多く
の方に使用されてきました。

更年期障害でお悩みの方はプラセンタを
お勧めします。

勿論、美容、健康のために投与すること
になる方には自費診療となります。効果は個
人差があります。これが保険診療と違う所
です。少しでも興味がある方は是非一度さ
くら外来を受診して相談してください。そし
て説明を聞いて頂き、実際にプラセンタを
使用するかをお考え頂ければいいのです。
外来にはパンフレットがありますので、いつ
でもお渡ししますので気軽にお声をお掛け
ください。

そしてもう一つ。さくら外来は美容・健康
を広げるべく開設されました。現在はプラ
センタのみの取り扱いになりますが、今後
色々なものを取り入れて行こうと考えてお
ります。患者さん皆様のご意見、ご希望を
お待ちしておりますので、お気軽にさくら外
来に起こしてください。お待ちしております。

Dr series

Nurse Story ナース物語

変わるものと変わらないもの 人工透析センター

今、リーダーシップの質が変化している。もはやガムシャラに真面目に、ハングリーに仕事をこなせばスタッフはついてくるという時代ではなくなり、スタッフの能力・やる気・感性をいかに引き出し、いかに生産性を上げていくか求められている。

看護価値観に対しても時代と共に大きく変革するなか、リーダーは今何をすべきかを求められている。社会的動物としての人間は、その集団本能に従い、群れ・組織・グループを必ず作って生まれてきた。グループや組織が出来ると、リーダーが生まれるが基本的には昔も今も変わらない。

リーダーシップのあり方は、時代の変化と共にどんどん変わってゆく側面があることも確かである。

「諸行無常」「万物流転」ということばがあるように、世の中は不断に変化している。高齢化社会、医療の崩壊など大きく変化する中で厳然として変わらないものも多く存在する。こうした流れに対しては「変化には変化」である対応をすることが原則である。

世の中の変化を正しくとらえ、臨機応変に対応して時代を乗り切っていくのもリーダーである。

要求される変化には、状況の先取り、柔軟な対応のある変化ができないと脱落してゆくことも確かである。このように、リーダーは変わるものと変わらないものの両面をどう調和させてよいかをじっくり考えながら正しい道を創り、見極め、時代を引っ張ってゆくリーダーシップを確率していく必要があるだろう。

医療技術ニュース 『健診』と『検診』

臨床検査部
中條恵梨子

『けんしん』には、“健診”と“検診”の二種類があることをご存知でしょうか？

“健診”はいわゆる健康診断のことで、健康状態の確認や生活習慣病の予防を目的としています。身体測定・尿検査・血液検査・心電図・レントゲン撮影などの一般的な検査を一通りおこないます。

一方の“検診”は、がんや脳卒中といった死亡率の高い病気を早い段階で発見することが主な目的です。胃がん検診・乳がん検診・脳卒中検診のように、目的とする病気別にそれぞれ分けられています。胃がん検診ではバリウム検査、乳がん検診ではマンモグラフィ、脳卒中検診では超音波検査やMRIといった早い段階で病気を発見する為に特有の検査をおこないます。



この様に『けんしん』は種類や内容・補助制度が充実しており、健康管理に積極的な方々の一助となっています。しかしその一方でけんしんを受けて

いても結果の解釈を誤ってしまい、不利益な結果を招く可能性があります。その多くは“健診”と“検診”を混同してしまい、「健診で異常がなかったから自分は何の病気にもかかっていない」という錯覚に陥ってしまうというものです。健診である程度の健康状態は確認できますが、検診のような病気の有無がわかる詳しい検査はおこなっていません。「以前から症状はあったが健診で異常がなかったので大丈夫だと思い、病院へは行っていない」という理由で病気の発見が遅れるという例も少なくありません。

医療技術は日々進歩しており、早期発見・早期治療で今やがんをも治せる時代です。“健診”で異常がなくとも何らかの症状があれば自ら進んで病院を受診し、症状がない場合でも定期的に『検診』や『人間ドック』を受けることで症状のない初期段階で早期に発見し、治療に繋げていきましょう。“健診”と“検診”の違いを正しく理解し上手に使い分けて、ご自身の健康管理にお役立てください。

職 | 場 | 紹 | 介

総合リハビリテーション科

Workplace
introduction

わたくしたちリハビリテーション科は、現在89名の職員が在籍しており、理学療法士56(うち非常勤1)名、作業療法士14名、言語聴覚士5名、柔道整復師4名、マッサージ師3名、音楽療法士(うち非常勤1)2名、助手5名と、多くの患者さんの要望にお応えできるよう、豊富な人材と様々なサービスを提供しています。

加えて、平成19年1月にオープンしたリハビリテーションセンターでは、新しい施設と充実した設備を備えており、入院患者さんにおいては365日休まずにサービスを提供しています。(外来は日祝休み)

リハビリテーションを必要とする方の多くは、病気や怪我により日常生活が制限され、今後の生活に不安を抱えています。その中でわたくしたちは、発症や受傷、手術直後の段階から心身機能の向上を図り、退院後の生活を見据えて毎日のリハビリをお手伝いしています。リハビリセンター内にある「伏見亭」では実際の自宅を想定した環境で、日常生活に必要な訓練をおこなっています。退院後は外来通院や、施設内にあるデイケアセンター「御嶽」、老

人保健施設「さくら荘」でのリハビリ、ご自宅や有料老人ホーム「太郎と花子」での訪問リハビリテーション等、法人内で一貫性のある総合的なサービスを提供しています。

また、市民公開講座や健康を守る教室の体操コーナーでは、地域のみなさまが毎日の生活をより健康に過ごしていただけるよう、リハビリを通じて交流を図っています。

リハビリは時に辛く、苦しいこともあります。しかし多くの方が一生懸命にリハビリに取り組んでいただいています。その中で患者さんから「こんなことができるようになりました」「おかげで家に帰ることができました」と笑顔で感謝のお言葉をいただいた時には、この仕事にやりがいを感じます。

これからも患者さんや利用者さん、又はその家族の要望を尊重し、より安心した生活を送ることができるようサポートしていきたいと思っています。

まだまだ未熟なわたくしたちですが、みなさまのお役に立てるよう、今後も努力していきたいと思ひます。



着任の挨拶

ごあいさつ

皮膚科

吉田 美沙子

吉田美沙子と申します。

名古屋市立大学卒業、今年の3月までは名古屋第二赤十字病院皮膚科にて5年間、主に急性期医療に携わっておりました。大学の人事にて4月からさくら総合病院の皮膚科にてお世話になっております。

出身は栃木県で中学までは自然豊かな土地で過ごしました。栃乙女ブランドの苺の産地で、シーズンの終わりには無償提供された保護者のハウス畑の苺を摘んで児童会の資金にする(完熟苺を満腹に食べられる)楽しい行事がありました。

栃木も水田の多い地方で、田んぼの土手からカエルが跳びこむ水音に、子ども時代を思い出します。

高校卒業後、東京に進学し、家電メーカーの総合研究所で半導体の研究に数年従事しておりましたが、家族の勤務地であった名古屋に20代半ばに来てから、やりがいのある医学の道に再挑戦(社会人入学)し、現在に至っております。



きれいな自然を見る旅行が好きでガーデニングも好きです。手をかけてやれば、返ってくるものがある皮膚は、植物を育てることと似ている気がします。

万人にとって身近な領域である皮膚科では、小さな事でも知っているのと得をする(知らないとかなり大きな損失となる)事柄が多いように感じます。

この黒いもの、悪いものではないでしょうか、と外来に来られる方に、ダーモスコープという近年でできた拡大鏡を用いて、年齢でよくできるものなので大丈夫ですよ。などとお伝えしております。特に拡大傾向のあるものや、形がきれいな丸くないもの、ジクジクしがちな黒いものについては、是非ご相談ください。

帯状疱疹も早期に発見できれば、その後の痛みなどが軽減できる疾患です。幼少時に1回、その後は熟年時代に1回と、免疫抑制剤使用下でなければ、一生に2回で済むため、何回も帯状疱疹かしらと思っていただくことはありません。痛い赤いものがあればそこから判断できますので、タイミング良くご相談ください。

皆様のお役に立てることを、楽しみにしております。

ニューフェイス紹介

NEWCOMER'S INTRODUCTION

5月に入社した6名の新入職員をご紹介します

さくら荘

ケアスタッフ

中島 郁子

Ikuko Nakajima



少しずつ周りにとけこんでいけるよう、自分なりに頑張ります。

さくら荘

看護師

藤田 豊子

Toyoko Fujita



ご利用様が笑顔で過ごせるよう、頑張りたいと思います。

看護部

看護師

徳田 愛子

Aiko Tokuda



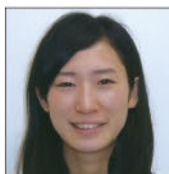
愛知に来てまだ間もないですが、これから頑張っていきますので宜しくお願いします。

太郎と花子

事務

佃 玲美

Tamami Tsukuda



趣味は音楽鑑賞でクラシック〜J-POPまで幅広く聴いています。一生懸命努力しますので、よろしくお願致します。

まちがいさがし
頭の**体操**?

2枚の写真には違いが7個あります。探してみましょう!

※答えは8ページへ



おおぐち元気戦隊
 ダッシュマン

大口町のご当地ヒーローで、悪の秘密結社「ダラーク」から町の元気を守るため、戦っています。子どもたちからの応援がエネルギーです。
 7月5日(土)、「太郎と花子」駐車場で開催される第19回納涼祭に登場します。

情報ステーション

第19回 医仁会 納涼祭

日 時：平成26年7月5日(土) 18時から20時[雨天決行]
 場 所：住宅型有料老人ホーム 太郎と花子 駐車場
 催 事：吹奏楽・和太鼓・盆踊り・鳴子踊り・JA愛知北 愛ちゃん(特別出演)
 おおぐち元気戦隊 ダッシュマン(特別出演) など
 模擬店：[復興支援]石巻いわしハンバーグ・石巻やきそば・牛タン入りつくね
 オリジナル和菓子(若松屋肝巻)・たこ焼き・からあげ・アメリカンドッグ
 かき氷・わらび餅・綿菓子・五平餅・今川焼・地元新鮮野菜・子供ゲーム など
 食 券：5枚綴り：[前売]400円(税込) [当日]500円(税込)



▲納涼祭

第36回 健康を守る教室

日 時：平成26年7月26日(土) 13時から14時
 場 所：コンドル館1階ロビー
 参加費：無料
 講 師：外来看護師 樋上梨絵
 テーマ：「フットケア～水虫について～」



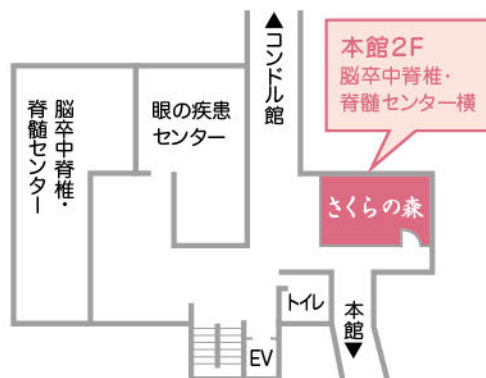
▲健康を守る教室



さくらの森通信

さくらの森は、患者さんご自身が病気や治療法などについて、学び調べ、理解を深めるためのお手伝いをするを目的として設立された図書室です。

利用時間 月曜日から金曜日
9時～12時、13時～17時
(土曜日・日曜日・祝日はお休み)



図書室より本の寄贈について

本館2F
さくらの森にて
随時受付中!



家に眠っている本や、読まなくなった本がありましたら、図書室に寄贈をお願いいたします。歴史本や小説、エッセイ本や子供向け絵本など色々お待ちしております。

- 寄贈いただいた図書につきまして、配架するという確約はできません。また寄贈いただいた図書の返却はできません。
- 漫画や雑誌はお受けできません。
- 配架できなかった図書は、大切に保管いたします。

先月の図書貸出ランキング

**全部見える
スーパービジュアル
循環器疾患**
黒澤 博身
循環器疾患をリアルなイラストと写真、見やすい模式図でわかりやすく解説。

1位

**すぐできる 60歳からはじめる
認知症にならない
超簡単 脳にいいこと**
周東 寛
生活習慣・手先を使う・食生活・有酸素運動・脳トレ・転倒を防ぐ～認知症予防6つの秘訣。

2位

**すべてを味方
すべてが味方**
小林 正観
「楽しみながら幸せ」になる“得”な生きかた、教えます。読めば心がスーッと軽くなり、「心」も「体」も「魂」も、もっと元気になる本。

3位

頭の体操 解答 1) ゴルフクラブ(イエロー) 2) 大口町マークの色(イエロー) 3) 角(レッド) 4) ほうき(レッド) 5) バット(ブルー) 6) ブーツの色(ブルー) 7) 夜空